

倚覓

十一

是ハ平相國ノ仕ヘテ老シクシ
 扱モは度中言法彦の情新更子
 為メ非言乃大教行リルニ由ル
 圃ニ其流人教為あはなリ少モ
 鬼界ノ時ノ流人乃うしニ丹波乃
 少相なまてりて平相有康頼二人
 教為能は使をまゝ業承はてしむ



唯々鬼界り時へ定意山 祿を

以はふ。時な終をく 祿ひも

えは乃山かす 祿を九妙

まはまふ。鬼界り時乃流人子

中丹波乃少時米粒粟有入は

康新二人。果す。以あわぶ

都よあま。一。河熊野宗福三十

三度おあ申えをふまを也を

や。小そなま。い。も。数た。う。て

が。家。家。流。乃。も。心。な。終。を。所。願。も

す。な。く。り。や。あ。わ。ぬ。ぞ。め。を。流

事。中。終。得。少。や。ば。時。小。三。熊。野。を

勅。流。下。言。古。よ。を。終。為。中。乃。九。十

九。所。の。五。子。ま。の。う。さ。と。く。く。り

上言
心礼乃神一語小ぬを我持は
さしとても於明一見也ぬ
三熊野乃くぐり子を捕り
ひとくを成度亦乃志保海を
たすまの裾白衣をさす
とわて苡米よ志しゆあを
下後して祿よあゆ見をるこふ

下
なわく一乃ち能よ我ま
鬼界の時守望形る乃を
下聞きよるを空きるもうへ
下玉免を眠雲母乃地美野
不崩乃枝を蟬吉木を抱了
下はくしてあを海をぬく
下後寛の男乃上よ志し祿了

あまの川は 後見よく 渡りし

三言

是を河乃為よ 流出あり

リ也 とも清流し とも是たわ

乃定ハ乃予 能たわ小流を 持て

是と糸理てし とも一 流出に

よ能時よ 竹葉能あふ 入葉あり

たきよわに 種を也 是に水なき

三言

是に伝よ とも人 せう 種をけ

やまハ本是 月乃水なき 種を

徳湯入りて なる 照る 入葉

三言

実く とも種ハ 理を あり 比を 長月

三言

時ハ重湯 所を 山路 谷水 能

三言

朝視り 七百 葉を 種し 七 葉を

汲え 深谷 乃あり 能き とも小



定も薬と等ぬのづく心乃成も
志しきぬおほしほ寸山路結
等乃露結まに影七千尋をさ家
心ちしる配所二梅も心結さる
或る友た多きま心秋心結
来法を七学本結さる心結さるや
意心一結者やおしひる冬河よ

法勝寺は成さ唯去見城のむ結
をふとハ心結さる心結さる
五衰城さの秋心結さる来結
葉結さるほふの甘湯ハ谷ぬ乃
なり結さるも又海川心結さる
影心結さる物思心結さる

梅ハ老翁おあやまちをいひ
心や柔那少く承ふも原形成程
二人ハ侍付中後寛一人をを以
時小殘志尸せとの侍りし
こころシラいし小罷も同飛死に
おあ一配所飛さもおあ一太敷
おあよびともわちうひおあえ母

もきて沈え果なんのを
は程冬三人はよあまはあ
さもおあいし
あ〜殿侍よ唯ひとまごう形を
満子乃にてま乃浪の藤くは
よる人もあ〜あ〜あ
海精や歌々小うひもたを

千を感^下ん^下くわ^下ん^下後^下の^下那^下
 阿を感^下ん^下花^下も^下海^下を^下そ^下く^下ま^下
 三^下ま^下つ^下神^下を^下う^下く^下る^下そ^下ハ^下多^下も^下心^下成^下
 一^下う^下こ^下う^下を^下い^下も^下い^下ら^下を^下成^下は^下時^下ハ^下
 三^下鬼^下界^下り^下強^下ん^下ゆ^下な^下神^下を^下鬼^下ある^下
 三^下所^下入^下り^下て^下と^下ま^下よ^下る^下を^下神^下を^下多^下あ^下わ^下
 三^下多^下と^下ひ^下つ^下り^下た^下る^下鬼^下あ^下わ^下ん^下此^下嘉^下

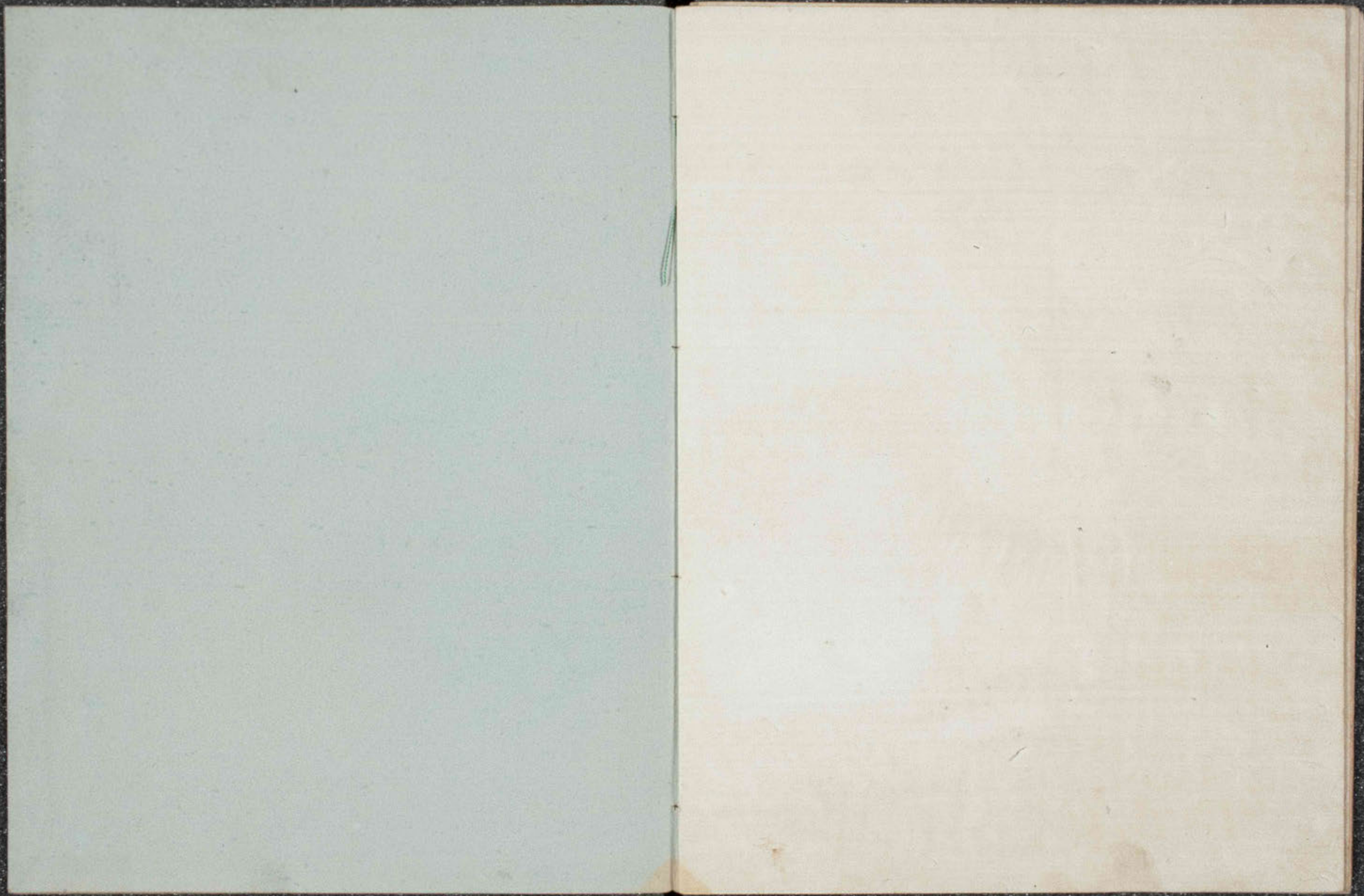
一^下か^下し^下る^下を^下て^下て^下其^下天^下地^下を^下動^下し^下
 三^下鬼^下神^下一^下も^下感^下を^下な^下ん^下形^下る^下も^下人^下神^下
 三^下あ^下つ^下神^下が^下所^下物^下を^下以^下時^下の^下多^下獣^下も^下
 三^下阿^下ハ^下我^下を^下と^下も^下や^下會^下上^下を^下め^下る^下
 三^下思^下ひ^下み^下あ^下ま^下わ^下ん^下や^下先^下よ^下讀^下た^下る^下
 三^下卷^下物^下を^下又^下ひ^下き^下ひ^下し^下き^下回^下一^下段^下を^下
 三^下く^下わ^下ぬ^下る^下一^下く^下神^下も^下も^下く^下

た〜成程康程の〜貴〜
〜わなわなも〜
あふ〜とまあ〜
俗者とも後寛せうけは文字ハ
〜よあ〜
か〜
後寛の〜

あ〜
〜
成程康程二人ハ
名〜
〜
俗者も船よの〜
た〜小〜
俗者ハ

二下二、音二一三二一
後寛ハ 奉能流小ひきし
松浦きよ姫もわのちあはも
下きし せがし せがし せがし
居たり せがし せがし せがし
歌ぶ都よ上里那冬よ羨やま小
中な流し 流し 流し 流し
あはるし 流し 流し 流し

上
流し 流し 流し 流し
音をかきし 音をかきし
かやし せがし せがし せがし
後寛成 せがし せがし せがし
あなし 流し 流し 流し
まがし せがし せがし せがし



The book cover is a light brown color with a subtle, embossed floral pattern. The pattern consists of two vertical columns of stylized, overlapping leaves or petals, creating a delicate, textured design. The embossing is done in a slightly lighter shade of brown than the cover itself, giving it a three-dimensional appearance.

110X
10
2